

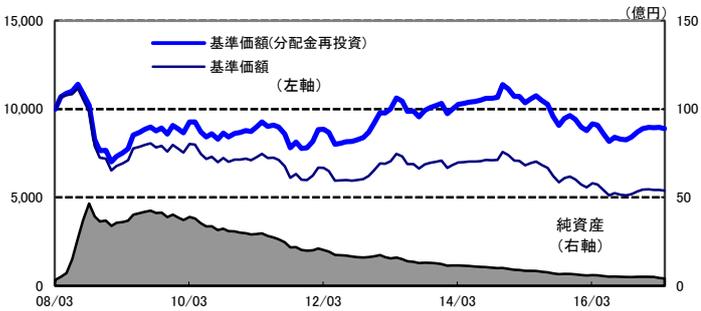


運用実績

2017年4月28日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化; 月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	5,380 円
前月比	-43 円

純資産総額	4.1億円
-------	-------

騰落率	
期間	ファンド
1か月	-0.8%
3か月	-0.8%
6か月	5.7%
1年	-2.1%
3年	-13.8%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	-11.1%
-----	--------

設定来=2008年3月28日以降

- 信託設定日 2008年3月28日
- 信託期間 無期限
- ※2017年5月25日に繰上償還
- 決算日 原則、毎月25日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万円当たり、課税前)の推移	
2017年4月	0 円
2017年3月	20 円
2017年2月	20 円
2017年1月	20 円
2016年12月	20 円

設定来累計	3,530 円
-------	---------

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

基準価額変動の要因分解(概算)

		2017年2月	2017年3月	2017年4月	直近3ヵ月累計
基準価額騰落額(分配金込み)		-12 円	14 円	-43 円	-41 円
分配金		20 円	20 円	0 円	40 円
通貨部分	南アフリカ・ランド	19 円	-4 円	-20 円	-5 円
	豪ドル	-3 円	-11 円	-16 円	-30 円
	メキシコ・ペソ	21 円	36 円	-10 円	48 円
	マレーシア・リングギ	-18 円	-5 円	14 円	-9 円
	ニュージーランド・ドル	-22 円	-29 円	-11 円	-61 円
	ポーランド・ズロチ	-22 円	19 円	13 円	10 円
	韓国・ウォン	12 円	3 円	-9 円	6 円
その他		-18 円	-16 円	-5 円	-40 円

・左記の要因分解は、一定の仮定のもとに委託会社が試算したものであり、直近3ヵ月の基準価額騰落額の要因を円貨にて表示しております。

資産内容

2017年4月28日 現在

「コインの未来(毎月分配型)」の組入配分

組入配分	
ファンド	純資産比
ノムラ・カレンシー・ファンド・スーパーリア・セブーンクラスC	98.1%
野村マネー マザーファンド	1.0%
現金その他	0.9%
合計	100.0%

「ノムラ・カレンシー・ファンド・スーパーリア・セブーンクラスC」の資産内容

通貨別配分	
通貨	純資産比
南アフリカ・ランド	13.7%
豪ドル	12.8%
メキシコ・ペソ	13.2%
マレーシア・リングギ	13.7%
ニュージーランド・ドル	13.4%
ポーランド・ズロチ	14.0%
韓国・ウォン	13.9%
その他の通貨	5.4%

・通貨別配分は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

資産別配分	
資産	純資産比
ソブリン債(※)	65.6%
社債等	0.0%
その他の資産	34.4%
合計	100.0%

※ ソブリン債は、国債、政府機関債、国際機関債などです。

格付別配分	
格付	純資産比
AAA	25.4%
AA	13.9%
A	26.3%
BBB	0.0%
BB	0.0%
B	0.0%
CCC以下および無格付	0.0%
その他の資産	34.4%
合計	100.0%

・格付はS&P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の高い方の格付によります。

ポートフォリオ特性値	
平均格付	AA
平均最終利回り	2.3%
平均デュレーション	0.2年

・上記のポートフォリオ特性値は、組入債券等(現金を含む)の各特性値(最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したもの(現地通貨建)。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。
・格付はS&P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の高い方の格付によります。
・デュレーション: 金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す割合。
・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員

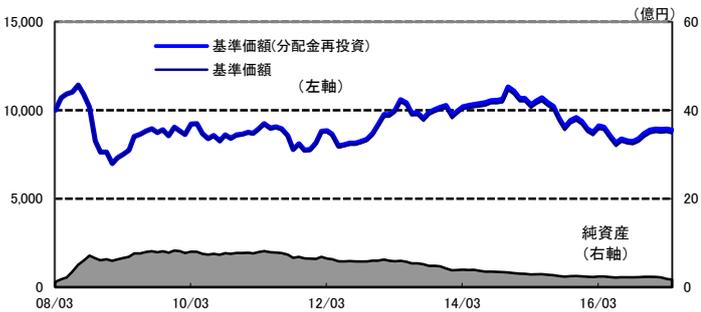


運用実績

2017年4月28日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化;月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※	8,694 円
前月比	-69 円

純資産総額	1.7億円
-------	-------

騰落率	
期間	ファンド
1か月	-0.8%
3か月	-0.8%
6か月	5.7%
1年	-1.9%
3年	-13.5%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	-11.3%
-----	--------

設定来=2008年3月28日以降

- 信託設定日 2008年3月28日
- 信託期間 無期限
- ※2017年5月25日に繰上償還
- 決算日 原則5月、11月の各25日(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2016年11月	10 円
2016年5月	10 円
2015年11月	10 円
2015年5月	10 円
2014年11月	10 円

設定来累計	180 円
-------	-------

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

基準価額変動の要因分解(概算)

	2017年2月	2017年3月	2017年4月	直近3ヵ月累計	
基準価額騰落額(分配金込み)	-21 円	21 円	-69 円	-69 円	
分配金	0 円	0 円	0 円	0 円	
通貨部分	南アフリカ・ランド	31 円	-8 円	-31 円	-8 円
	豪ドル	-6 円	-17 円	-26 円	-50 円
	メキシコ・ペソ	34 円	58 円	-15 円	77 円
	マレーシア・リングギ	-29 円	-8 円	23 円	-15 円
	ニュージーランド・ドル	-35 円	-46 円	-17 円	-99 円
	ポーランド・ズロチ	-36 円	30 円	22 円	16 円
	韓国・ウォン	19 円	6 円	-15 円	10 円
その他	1 円	6 円	-9 円	-1 円	

・左記の要因分解は、一定の仮定のもとに委託会社が試算したものであり、直近3ヵ月の基準価額騰落額の要因を円貨にて表示しております。

資産内容

2017年4月28日 現在

「コインの未来(年2回分配型)」の組入配分

組入配分	
ファンド	純資産比
ノムラ・カレンシー・ファンド・スーパーリア・セブンスターC	98.2%
野村マネー マザーファンド	0.6%
現金その他	1.2%
合計	100.0%

「ノムラ・カレンシー・ファンド・スーパーリア・セブンスターC」の資産内容

通貨別配分	
通貨	純資産比
南アフリカ・ランド	13.7%
豪ドル	12.8%
メキシコ・ペソ	13.2%
マレーシア・リングギ	13.7%
ニュージーランド・ドル	13.4%
ポーランド・ズロチ	14.0%
韓国・ウォン	13.9%
その他の通貨	5.4%

・通貨別配分は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

資産別配分	
資産	純資産比
ソブリン債(※)	65.6%
社債等	0.0%
その他の資産	34.4%
合計	100.0%

※ソブリン債は、国債、政府機関債、国際機関債などです。

格付別配分	
格付	純資産比
AAA	25.4%
AA	13.9%
A	26.3%
BBB	0.0%
BB	0.0%
B	0.0%
CCC以下および無格付	0.0%
その他の資産	34.4%
合計	100.0%

・格付はS&P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の高い方の格付によります。

ポートフォリオ特性値	
平均格付	AA
平均最終利回り	2.3%
平均デュレーション	0.2年

・上記のポートフォリオ特性値は、組入債券等(現金を含む)の各特性値(最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したものを(現地通貨建)。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。
・格付はS&P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の高い方の格付によります。
・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す割合。
・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員



ファンドの特色

- 安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いません。
- 新興国を含む世界の国(日本を除く)の通貨建ての債券(国債、政府機関債、政府保証債、国際機関債、社債、資産担保証券等)およびコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券を実質的な主要投資対象*とします。
※「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 円建ての外国投資信託「ノムラ・カレンシー・ファンド・スーパーリア・セブーンクラスC」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。
- 通常の状態においては、「ノムラ・カレンシー・ファンド・スーパーリア・セブーンクラスC」への投資を中心としますが、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。
※通常の状態においては、「ノムラ・カレンシー・ファンド・スーパーリア・セブーンクラスC」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。
- 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 「コインの未来」は、分配頻度の異なる「毎月分配型」と「年2回分配型」から構成されています。

【毎月分配型】…原則、毎月25日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行いません。分配金額は、分配対象額の範囲内で委託会社が決定するものとし、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行いません。ただし、毎年2月、5月、8月および11月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。

【年2回分配型】…原則、毎年5月および11月の25日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行いません。分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定するものとします。

※委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等に実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 無期限(平成20年3月28日設定)
＜信託の終了＞ファンドは平成29年5月25日に信託を終了(繰上償還)いたします。したがって、平成29年4月17日以降の取得のお申込み分より、受付を中止いたします。
- 決算日および収益分配 【毎月分配型】年12回の決算時(原則、毎月25日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
【年2回分配型】年2回の決算時(原則、毎年5月および11月の25日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 一般コース: 1万口以上1万口単位(当初元本1口=1円)
または1万円以上1円単位
自動けいぞく投資コース: 1万円以上1円単位
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額
- スイッチング 「毎月分配型」「年2回分配型」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨークの銀行・ロンドンの銀行・ルクセンブルクの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※販売会社によっては、一部のファンドのみのお取扱いとなる場合があります。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に2.16%(税抜2.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ＜スイッチング時＞ 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年0.7344%(税抜年0.68%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 年1.0144%程度(税込) 注)ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。純資産総額によっては年率換算で記載の信託報酬率を上回る場合があります。
◆その他の費用・手数料	組入る有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依り異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元金は保証されていません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
★サポーターダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ **野村アセットマネジメント株式会社**
[ファンドの運用の指図を行なう者]
＜受託会社＞ **野村信託銀行株式会社**
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)、ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてはご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆お申込みは

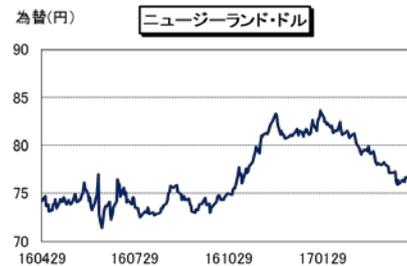
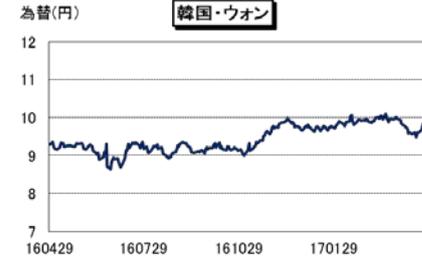
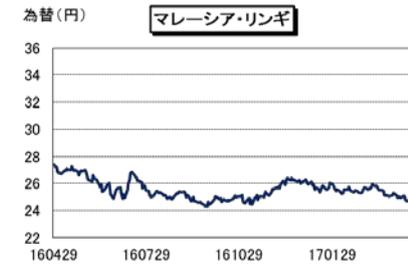
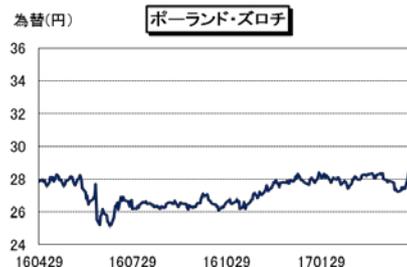
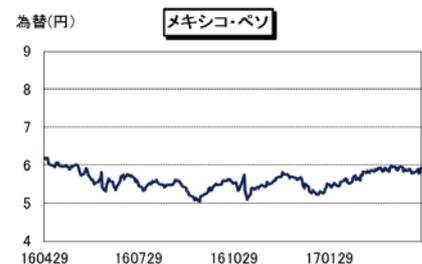
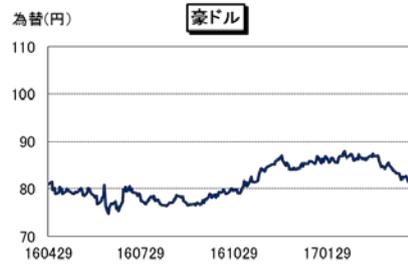
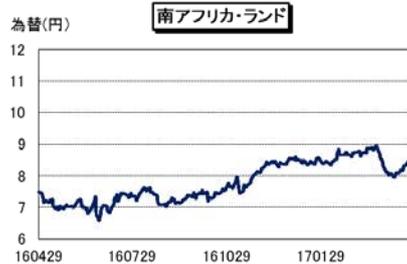
◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員



投資対象通貨の為替レート(日次)

2017年4月28日現在



※折れ線グラフは、それぞれの通貨の対円での為替レート(出所:ブルームバーク)

先月の市場動向

○短期金利として各投資対象通貨のLIBOR(ロンドン銀行間貸出金利)およびそれに準ずる金利はまちまちな動きとなりました。

メキシコでは、米トランプ大統領の北米自由貿易協定(NAFTA)の再交渉やメキシコ・米国間の国境における壁の建設費用を巡る発言などから、政治のもたらす不確実性が懸念されました。このような環境下、メキシコの短期金利は上昇しました。

○当ファンドで投資している通貨は、対円でまちまちな動きとなりました。

韓国では、米トランプ大統領が北朝鮮の核・ミサイル開発を批判し、空母を朝鮮半島付近に派遣すると発表したことなどから朝鮮半島の地政学的リスクの高まりが懸念されました。このような環境下、韓国・ウォンは対円で下落しました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間のファンドの騰落率(分配金再投資)は、毎月分配型は-0.79%、年2回分配型は-0.79%となりました。

○当ファンドは、書面決議の結果、信託期間を無期限から2017年5月25日までとすることとなりました。信託終了(繰上償還)に向け、4月下旬に投資している有価証券等の資金化を開始しました。長期にわたり当ファンドをご愛顧いただき誠にありがとうございました。

*ファンドが投資対象とする外国籍投信において、証拠金規制に則り、規制対象取引の評価損益について取引の相手方と証拠金の授受を行なう場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

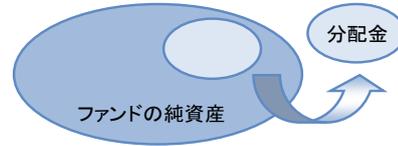
◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員



分配金に関する留意点

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。



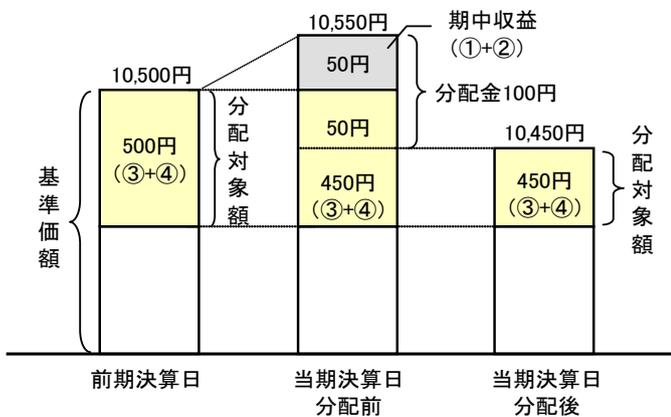
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

・計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

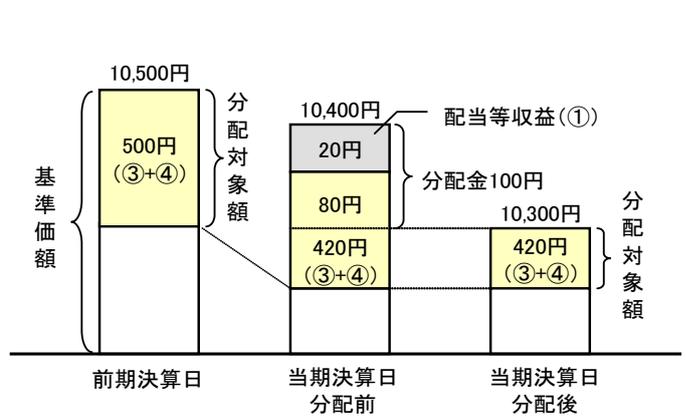
※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合

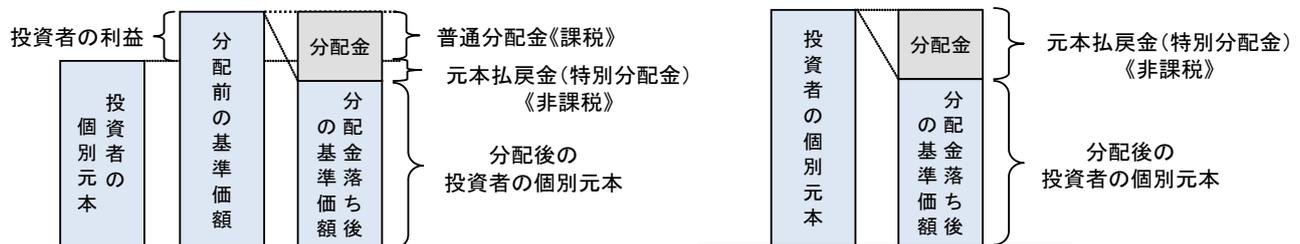


前期決算から基準価額が下落した場合



●投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりりが小さかった場合も同様です。

- ◇普通分配金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金) (特別分配金)となります。



※投資者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

※上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。